

2011年5月30日

当社発表論文が(社)日本ダイカスト協会 小野田賞を受賞

「小野田賞」は、社団法人日本ダイカスト協会三賞の一つとして、1966年に株式会社東京理化学工業所殿の初代社長 故 小野田 忠氏及びご遺族から日本ダイカスト協会に寄贈された基金により設立された歴史ある賞です。本賞は、日本ダイカスト会議において発表された論文の中で、優秀な技術の研究もしくは、開発、又は業務運営上、効率向上に役立つものに贈呈されるもので、今回、弊社より寄稿した論文、『低メタル圧ダイカストの検討』が受賞となりました。



1. 受賞者 宇部興産機械 技術開発センター 金属成形技術G所属
佐々木 寛人
石橋 直樹
明本 晴生
釧 祐一郎
本田 一晃

2. 受賞コメント (代表者・佐々木)

このような歴史ある賞の受賞に際し、大変身が引き締まる思いをしております。今回受賞致しました『低メタル圧ダイカストの検討』は、ダイカストの生産現場のニーズを汲んで取組んだテーマであり、その中核となったバリレス鑄造技術、『インパクトコントロール』は、まさにそれに合致したものであったと自負しています。こういった潜在ニーズを掘り起こし、少しでも使い易く、良品が得られ易いダイカストマシンを提供していくことが、私どもダイカストマシンメーカーの務めであると考えております。

今回、私どもは「小野田賞」受賞という、大変大きな榮譽に浴することができたわけですが、

今後も、この榮譽を汚すことなく、これまで以上に自己研鑽に努め、業界の発展に微力ながら
尽くしていく所存です。

